

平成28年度 ふくしまっ子体力向上総合プロジェクト

・未来を担う健康でたくましいふくしまっ子

子供たちの未来に生きる体力、子供たちが未来を創れる体力を創出！

H30 全国体力・運動能力調査
における全国平均を上回る！

H32 肥満傾向児の出現率を
全国並にする！

より効果的な「自分手帳」の活用と
専門性の高い人材の派遣・支援を核
とした事業の展開！

小学生

中学生

高校生

子供のニーズに応じた柔軟な対応

自分に気づき、考え、工夫する力の体得

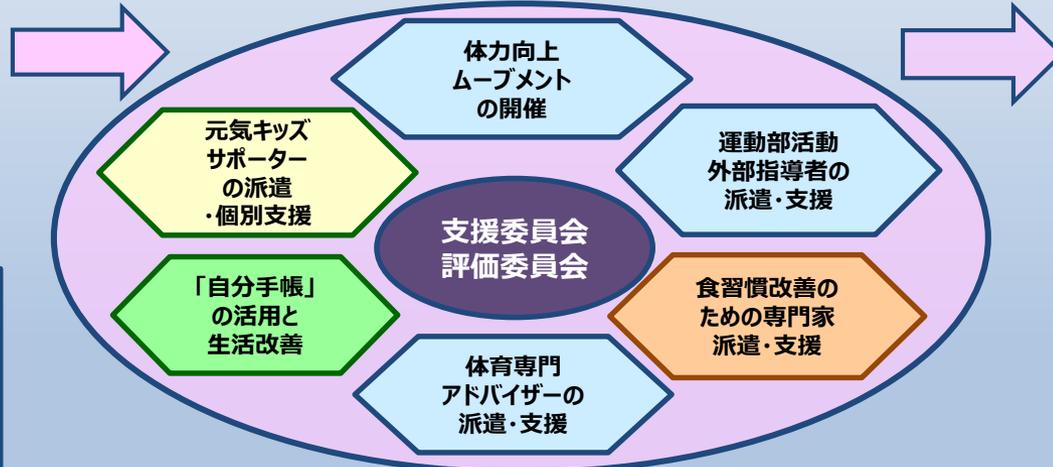
発達の段階に応じた運動の楽しみや喜びを味わえる事業の展開

- ◆ 児童生徒の継続した調査が不可欠
- ◆ 健康・体力の現状等を常に意識させる仕組み作りが必要
- ◆ 運動の楽しさ等を発達段階に応じて体感させる指導
- ◆ 実態を踏まえた食育の推進が重要

解決に
向けて

【深刻な健康課題】

- 体力の低下傾向に歯止めが効かない現状
(体力調査：全ての対象で全国平均を下回る)
- 運動に関する関心や意欲が希薄
- 肥満傾向児の出現率増加
(保健統計：全年齢で全国の出現率を上回る)
- 生活環境の変化に伴う食習慣の乱れ



プロジェクト支援・評価委員会による支援活動・評価

・運動に挑戦する子ども

・運動と健康の関係、食の重要性に気づく子ども

・自分の個性に気づき、自分を磨く子ども

・より高い目標に挑戦する子ども

1 元気キッズサポーターの派遣(就学前～小学校下学年)

- ・ 原発事故時幼少期で多様な運動経験に恵まれなかった就学前～小学校下学年の児童に、個別の支援・指導を行い、運動の楽しさや喜びに触れさせ、運動意欲を喚起する。

2 「自分手帳」の活用と生活改善(モデル校方式)

- ・ 「自分手帳」の効果的な活用場面や方法を検証する。
- ・ 測定器を導入し、運動に係るデータ収集・解析を実施する。

3 体育の授業への専門アドバイザー派遣(小学校)

- ・ 本県独自の「運動身体づくりプログラム」の授業導入の徹底と新体力テストの正しい実施方法、分析や・結果の活用等について助言・支援する。

Fukushima Future Strength

6つのプロジェクトを
一体的に展開！



4 体力向上ムーブメントの開催

- ・ 「ふくしまFutureスポーツコレクション」や「長縄跳びコンテスト」等の体力コンテストや「体力優良校表彰」等のイベントを実施し、体力向上の啓蒙・啓発を図る。

5 運動部活動への外部指導者派遣(中・高等学校)

- ・ 専門的な指導を行うための人材を派遣し、活動の充実を図る。

6 食習慣改善のための専門家派遣・支援

- ・ 「食習慣調査」の結果を踏まえ、学校に外部講師や内科医等の「専門家」を派遣し、肥満解消に向けた全体指導や個に応じた健康相談等を実施する。